

令和5年度 夏休み 社会科研究のお知らせ

夏休み 社会科研究作品づくりについて

- 作品の内容
 - ・社会科学習 または 社会科の発展学習
 - ・おかざき学習（徳川家康、大樹寺、志賀重昂、石田茂作など）に関するもの
- 作品の体裁
 - ・模造紙1枚半（縦1092mm×横515mm）以内（こえると展示できません）
（学校で配付された用紙の利用も可）
 - ※模造紙とは「岡崎市理科部の<自由研究まとめ用模造紙>」のこと
 - ※市販の用紙を使用する場合は、このサイズにカットする
 - ・別添資料で、ノート、ファイル、スケッチブックなどを活用しましょう
 - ・ノートやルーズリーフ等のみでもよい。
- 作品の書き方
 - ・学校で配付される模造紙、ノートの書き方見本を参考にする。
 - ・「研究テーマ」「学校名」「学年」「名前」を必ず記入する。
- 個人情報関連
 - ・入選した場合、りぶらに展示されることとなります。
- 提出物
 - ・個人情報・著作権保護承諾書（保護者）
 - ・出展に関する確認書（学校）

ルーズリーフの場合は、バインダ等に必ずとして、表紙を付けましょう。
また、穴をあげ紐を通し、展示長机に固定することを推奨します。

こんな研究作品づくりを目指そう

- ①誰も取り組んでいない独自のテーマを選ぶ。
- ②足で歩いて調べ、自分の目や耳で確かめてある。
- ③何度も調べ、たくさんの資料を集めてある。
- ④学区や岡崎市など身近なテーマや調べがある。
- ⑤調べたことを比べたり関係づけたりして、まとめてある。
- ⑥調べたことの確かさをもとに自分の考えをまとめてある。
- ⑦世の中の課題や今後の社会のあり方について、自分なりの見方や提案が示してある。
- ⑧自分の強い思いや願いが表されている。

過去の作品の研究テーマ

小学校

- 「あばけ！渡町の七ふしぎ」
- 「みんなが外出しやすい世の中へ」
- 「防災とげん災について」
- 「せまりくる南海トラフ大地震 PartⅢ」

中学校

- 「浄瑠璃姫の史跡と江戸時代の旅」

※研究を通して、「今」そして「これから」を見通すという視点を大切に、取り組もう。
※各学校にある「社会科研究作品展・発表会」の冊子の内容を参考にしよう。

「社会科研究作品展」について

- 展示期間 9月21日（木）9:00 ～ 9月29日（金）15:30
※休館日9月27日はのぞく。
- 展示場所 りぶら2階ギャラリー
 - ・岡崎市小中学校児童生徒の研究作品を展示します。
 - ・展示された作品には、賞状を授与します。

★各学校への最大配付数は、

小学校は3～6年生で1名とし4枚、中学校は3枚となります。

「夏休み社会科自由研究相談会」について

- 期 日 7月24日（月） 25日（火）
- 時 間 14:00～15:30
- 場 所 岡崎むかし館（りぶら1階）
- 講 師 安井 文一 先生 平岩 大督 先生（ともに岡崎市社会科指導員）
- その他
 - ・参加希望者は、上記の時間帯に、岡崎むかし館に来てください。
 - ・事前の申し込みなどの必要はありません。



過去の岡崎市社会科作品展 優秀作品テーマ一覧

研究のテーマに迷ったら、過去の作品展のテーマを参考にしてみよう！
学年は関係ありません。自分が興味をもったテーマについて研究を進めよう！

【3年生】

- 新旧のかご田公園
- 自転車をのる時のルール
- 男川学区の公しゅう電話について
- 電柱のい動
- 学校の回りのひょうしき
- ぼくの通学路のあん全調べ
- コーヒーの生さん地
- 岡崎市の御朱印と寺社めぐり
- どうすれば奈良井公園のごみがへるか？

【4年生】

- 浄瑠璃姫は岡崎のプリンセス
- 公しゅう電話の大切さと台数
- いざ知らん！！馬頭が原の戦い
- もし地しんが起きたら
- ベルギーのスーパーマーケット調べ
- サバイバルマスターへの道！！
- 岡崎城のほんとうの大きさ
- 広幡学区の鳥居調べ
- 信号機の秒数のちがい

【5年生】

- 名古屋城の石垣の種類調べ
- 矢作川の水を引く明治用水
- 今話題になっている!! マイクロプラスチック
- 風呂敷は究極のエコバッグ ～「MOTTAINAI」と4つ目の「R」～
- 工夫と対応 竜谷小学校 西田 陽向 ほうらい町四谷千枚田の研究
- わが家の食料自給率調べ
- 藤川の歴史
- ナンバープレートを知ろう！！

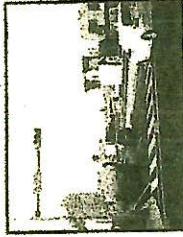
【6年生】

- 健こうを願う「ほうろく灸」
- 『知る』は理解の第一歩 ～福祉～
- 桜城橋とQURUWA戦略
- 重いランドセルにできる対策
- 27曲りをたどってみた
- 世界文化遺産 『百舌鳥古市古墳群』を訪ねて
- 城の仕掛けや工夫
- せまりくる 南海トラフ大地震

ノートの書き方例 ※ ルーズリーフの場合はバインダー等にはさんで表紙を付けよう

1 表紙 写真を入れて飾ろう 2 目次 項目を挙げよう 3 本文ページ 文章だけでなく、写真や地図、表でわかりやすくまとめよう。

なぜ？ 姿を消した鉄道
へ 岡崎の首を探るへ



○○○ 学校 ○年
岡崎 光太郎

目次

- 1 研究の動機 …… 1
- 2 準備するもの …… 2
- 3 予想 …… 2
- 4 調査方法 …… 3
- 5 調査結果 …… 4
- 6 考察 …… 10
- 7 まとめと反省 …… 13

1 研究の動機
私は 電車が大好きで…
おなげ、調べてみた…と
思ったのが、自分と船
がかりて書いてみたよ。

2 準備するもの
昔の地形図
今と比べてみるよ…
3 予想
線路の数が減ったのは
電車と関係があるから…

4 調査方法
(1) 昔の地形図から見る
(2) 現地に行ってみる
(3) 詳しい知っている人に…

本文ページ続き 目次に対応するページをノートの下や右上に書いておこう

5 調査結果
(1) 会友Aは、
知録の矢野橋駅
から会友Aに向かっ
て
本文だけでなく、
地図や表、写真など
分かりやすくまとめよう。

6 考察
(1) ものを運ぶ方法が変わった。
昔はものをたぐって…
★ 5の結果を使った
みんなが「なるほど！」
と思うようにしよう。

7 まとめと反省
今回、もっとよく調べてみた…
★ よかったこと、反省
失敗したこと、次に
調べてみたいこと
を書こう。

※ 模型や大きな地図など、ノートとは別に提出する場合には学校名、学
年、名前をそれぞれに書くこと。

○例えば、下のようになっていることを本文にまとめるとよい。

- 1 研究の動機・研究したわけ
この研究をやるうと思つた理由や、研究の目標を簡単に書く。
- 2 準備するもの
調査のための資料や体験に必要なものを書く。
- 3 予想
自分なりの予想を立ててみると結果と比べやすい。
- 4 調査方法
調査や体験の手順を書く。文章だけでなく、図や写真を入れていくと分
かりやすい。聞き取りをする場合は、相手や聞くことを書くことよい。
- 5 調査結果
ここが研究の中心になる。グラフや表、図や写真などを入れて、研究結
果がはっきり分かるように、しかも見やすく書く。
- 6 考察・分かったこと
結果から分かること、そこから考えられることをまとめる。自分の考え
を読者にわかるように、さらさらと書く。
- 7 反省・まとめ・今後の課題
研究を通して苦労したことや失敗したことなどを書く。また、さらに今
後研究を深めていきたいことを書く。

浄瑠璃姫の史跡と江戸時代の旅

〇〇中学校 2年 岡崎 東男

1. 研究の動機

浄瑠璃姫の史跡が多く残されているのは、昔の旅人が物語の舞台となつた場所を訪れて、当時の観光名所のようになつていたからではないか、という予想を明らかにするため。

2. 研究方法

- ① 浄瑠璃姫ゆかりの史跡などのフィールドワークをする
- ② 図書館Webページで情報収集をする
- ③ 平成岡崎納札會の三浦さん、山本さんへのインタビュー
- ④ 江戸東京博物館の見学をする

3. 研究内容

① なぜ浄瑠璃姫にまつわる史跡が多く残されているのか

写真

説明

② 江戸時代の人々をどのように旅をしていたか

・江戸時代は空前の旅ブームで、信仰目的の旅ならばある程度自由だった。.....

資料

③

④

4. 研究の結論

- ・浄瑠璃姫は、地元の人々の強い語り、供養塔などに表現される
- ・江戸時代の旅人は、お伊勢参り場所を見るために立ち寄り、に
- ・地元の人々と.....

○研究のテーマと名前

- ・研究のテーマは太い字ではっきり書く。
- ・学校名、学年、名前を忘れないように書く。

○研究の動機・研究したわけ

- ・この研究をやるうと思つたきっかけや、研究の目標についてかんたんに書く。

○準備するもの

- ・調査のための資料や、体験に必要なものを書く。

○方法

- ・調べたり体験したりする手順を書く。
- ・インタビューをしたときは、「相手」や「聞くこと」を書く。

○調べた結果

- ・研究の中心となるところだから、具体的に書く。
- ・文章とともに、写真や図、グラフなどをいれると分かりやすい。

○分かったこと

- ・重要と考えたことを整理してまとめる。
- ・自分の考えを、読み手に伝わるように書く。

○まとめ

- ・研究を通して、学んだことや苦労したことを書く。
- ・さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

※資料があれば、別にそえる。(ノートやファイルなど)

※ルーズリーフはバインダーにとじて、表紙をつける。

※資料には、学校名、学年、名前を書く。

※もぞう紙は、一教室内におさめる。

※見出し(方法、結果など)は変えてもよい。

※外わくは、色マジックでかむ。

ご先祖様達の中島「耕地整理」

〇〇小学校 6年 岡崎 南男

1 動機

2 祖母から自分のひいひいひい祖父が、中島地区の耕地整理の委員

3 だったと聞き、どんなことをしたのが調べてみたいと思った。

4

5 2 方法

6 ・悠紀の里民俗資料館のサポーターの方や祖母に話を聞く。

7 ・耕地整理前後の地図や写真などの資料から調べる。

8 ・耕地整理後と現在の地図を比較して、主な道路の様子を調べる。

9 3 調べた結果と考察

10 ①117年前の中島地区耕地整理

11 明治33年(1900)、「耕地整理法」が施行され、農業生産力を高

12 めるため、全国に先駆けて愛知県では初めて中島が耕地整理の大事

13 業に着手した。衆議院議員早川龍介が・・・

14 祖母の家に残ってい

15 た記念写真

16

17

18

19 ②耕地整理の成果

20 整(1)用水路と悪水路がまざる。・・・ 耕地整理前の地図

21 理(2)道が曲がっていて細い。・・・

22 間前(3)区画の形状や大きさがバラバラである。

23 題の(4)

24 点、(5)

25 改(1)耕作地を整然と区切り、区画面積を・・・ 耕地整理後の地図

26 良(2)一人あたりの耕地面積が増加した。・・・

27 成後(3)各田に用水路を整備し、・・・

28 果の(4)悪水路を整備して、排水できるように

29 (5)道路をまっすぐ整備し、・・・

30 耕地面積が123%、米は118%、麦は

31

32

33 ③耕地整理の足跡をたずねる

34 大きな 現在の地図

35 道路の写

36 真

37

38 4 まとめ

39 家の周りや学校への通学路は、117

40 力をして耕地整理した土地なんだと

41 んでいるが、便利な産業道路が整備

42 かされているのだと考える。・・・

43

44 ※くわしい研究の内容は、別冊1-

○研究のテーマと名前

- ・研究のテーマは太い字ではっきりと書く。
- ・学校名、学年、名前を忘れないように書く。

○研究の動機・研究したわけ

- ・この研究をやろうと思ったきっかけや、研究の目標についてかんたんに書く。

○準備するもの

- ・調査のための資料や、体験に必要なものを書く。

○方法

- ・調べたり体験したりする手順を書く。
- ・インタビューをしたときは、「相手」や「聞くこと」を書く。

○調べた結果

- ・研究の中心となるところだから、具体的に書く。
- ・文章とともに、写真や図、グラフなどを入れると分かりやすい。

○分かったこと

- ・重要と考えたことを整理してまとめる。
- ・自分の考えを、読み手に伝わるように書く。

○まとめ

- ・研究を通して、学んだことや苦労したことを書く。
- ・さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

※資料があれば、別にそえる。(ノートやファイルなど)
 ※ルーズリーフはバインダーにとして、表紙をつける。
 ※資料には、学校名、学年、名前を書く。
 ※もよう紙は、二枚半以内におさめる。
 ※見出し(方法、結果など)は変えてもよい。
 ※外わくは、色マジックでかこむ。

身の周りの防災から学んだこと

〇〇小学校 3年 岡崎 北子

1 調べてみようと思ったわけ
2 学校にいたときに地震が起きた。4かいにいたので、とてもこ
3 わかった。・・・

4 2 ジュンビ
5 カメラ、しゅざいノート、・・・

6 3 方ほう
7 (1) 岡崎市防災課の人にインタビューする。
8 (2) 〇〇小学校の△△先生に聞いて、学校の防災セツビについて
9 調べる。
10 (3) 自分のひじょう持ち出し品をじゅんびする。

11 4 調べたけっか

12 (1) 岡崎市防災課 〇〇さん
13 地しんのとときに気をつける3つのこと
14 〇〇さん ①たおれてくるもの②落ちてくるもの③移動してくるもの
15 の写真×いざというときには、・・・
16 「ひさいした人が一番こまったことは何ですか？」

17
18 ダンボールで
19 作ってみたトイレ
20 レの写真

21 ・その理由は、・・・

22
23 (2) 〇〇小学校△△先生

24 ・〇〇小学校には、8カ所
25 △△先生 いざというときのために
26 の写真どがある。

27
28 ・気づいたこと トイレの問題

29
30 (3) 自分のひじょう持ち出し品

31 ひじょう持ち出⇒賞味きげんを
32 レバッグの中身のは、ておくと、
33 写真 交かんする時期
34 が分かりやすい

35
36
37

38 5 分かったこと

39 この研究をして、ひさいした人が一番こまっていることに気づく
40 ことができた。しんさいを人事ではなく、自分の身近なこととして
41 考え、家族と防災について話し合うことができてよかった。次は、
42 電気や水道が使えないということが分かったので、そのときのたい
43 おうについて、考えたり、調べたりしてみたいと思った。
44 ※くわしい研究の内容は、別冊ノートをごらんください。

○研究のテーマと名前
・研究のテーマは太い字ではっきりと書く。
・学校名、学年、名前を必ず書く。

○調べたわけ
・この研究をしようと思ったきっかけや、研究のモチベーションについてかんたんに書く。

○じゅんびする物
・調べるために必要な物や資料を書く。

○方法
・調べたり体験したりする手順を書く。
・インタビューしたときは、「相手」や「聞くこと」を書く。

○調べたけっか
・研究の中心となることだから、具体的に書く。
・文章とともに、写真や図、グラフなどをいれれば分かりやすい。

○分かったこと
・事実と考えたことを整理してまとめる。
・自分の考えを、読み手に伝わるように書く。

○まとめ
・研究を通して、学んだことや苦労したことを書く。
・さらに今後研究を深めていきたいことを書く。

しりょう
※資料があれば、別にそえる。(ノートやファイルなど)
※ルーズリーフはバインダーにとして、表紙をつける。
※資料には、学校名、学年、名前を書く。
※もぞう紙は、1枚半以内におさめる。
※見出し(方法、けっかなど)は、変えてもよい。
※外わくは、色マジックでかこむ。

